桑折町立伊達崎小学校の5･6年生を対象に出前講座を実施

開催目的・概要

○桑折町立伊達崎小学校の小学校５・６年生２４名を対象に「阿武隈川の特徴と水害への対策・ひなんについて」と題した出前講座を実施。
○阿武隈川での洪水被害や治水対策、鏡石町・矢吹町・玉川村で整備中の遊水地の役割、緊急時の避難方法について説明。
○6年生においては、タブレットを用いて「重ねるハザードマップ」の操作演習を行った。

日時・対象

➢日　　時：令和８年９月８日（火）１０：２０～１１：０５（５年生）
　　令和８年９月８日（火）１１：１５～１２：００（６年生）
➢対　　象：桑折町立伊達崎小学校５・６年生２４名

児童からの質問・感想

・感想：緊急時に避難するときは、長靴ではなく運動靴で移動しようと思いました。
・質問：洪水ハザードマップは定期的に更新されますか？
　→国や福島県の洪水浸水想定区域では、区域の見直しや河川の整備状況等を踏まえ、各自治体が定期的に洪水ハザードマップを更新しています。
　最新のハザードマップは各自治体のウェブサイト等でご確認ください。

実施状況


▲出前講座の様子
（５年生）


▲遊水地のメカニズム・大きさを確認
（５年生）


▲出前講座の様子
（６年生）


▲タブレットで
重ねるハザードマップ操作演習（６年生）